

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	高齢者福祉課長 稲田 勝	電話番号	0852-22-5236
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	介護人材確保対策事業		
目的	(1) 対象	介護従事者	
	(2) 意図	介護分野への多様な人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇の改善の観点から介護人材の確保を図る。	
事業概要	人材育成に取り組む事業所に対し新任介護職員の初任者研修受講支援、訪問看護師確保の支援等を行う。 また、権利擁護人材育成、ケアマネージャーへの法定研修、認知症ケアに携わる人材育成、地域包括ケアシステム構築に向けた研修の実施、介護人材確保・定着状況アンケート、介護の日（11月11日）における啓発活動にも取り組む。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 介護職員数	目標値	14,680.0	14,910.0	15,140.0	15,370.0	15,600.0	人
		取組目標値						
	式・定義 県内の介護サービス施設・事業所で勤務する介護職員数（介護サービス施設・事業所調査）	実績値	14,735.0					%
		達成率	100.4	-	-	-	-	
2	指標名 訪問看護師数（常勤換算）	目標値	300.0	320.0	340.0	360.0	380.0	人
		取組目標値						
	式・定義 訪問看護ステーションに従事する訪問看護師数（常勤換算）	実績値	311.0					%
		達成率	103.7	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)		126,008
うち一般財源 (千円)		0

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	⑤今年度新規
---------------------	--------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

○介護職員数の推移 H23：12,355人 H24：12,901人 H25：13,517人 H26：14,447人 ○勤務年数別の介護職員離職者割合（自己都合による離職） 1年未満/全体 38.6% 1年以上3年未満/全体 26.1% ○訪問看護師数の推移 H25：270,70人 H26：288,90人

6. 成果があったこと（改善されたこと）

介護職員数、訪問看護職員数ともに確実に増加している。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」 高齢化が進み、介護サービス需要が増加する中で、介護従事者の確保が難しい 就職後3年以内の離職が半数を超えている
②困っている状況が発生している「原因」 介護分野の仕事への就業希望が低調 就職後のフォロー体制が弱い
③原因を解消するための「課題」 報道等で形成された介護の仕事に対する否定的なイメージの改善 入職後における、技術面、心理面でのフォロー体制の構築

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

介護の仕事に対するイメージアップのための啓発活動の実施、多様な人材層に対する参入促進のための働きかけ、各種研修の実施、研修に参加しやすくなるような支援

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）

--